

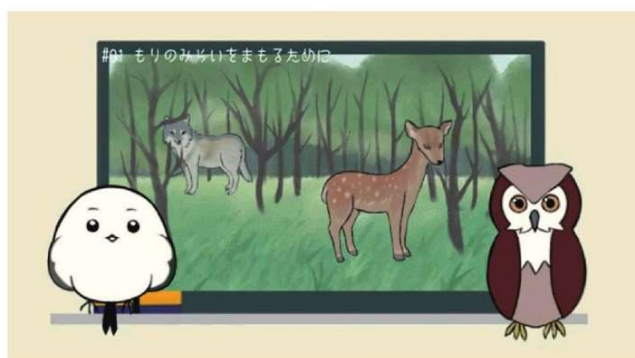
## (12) 市立高校環境探究プロジェクト

札幌市立高校の生徒たちが環境問題について探究し、札幌市立小中学校の児童・生徒に問題提起を行うためのアニメーション動画「シマエナガちゃんとまなぼうっ!!」を高校生自身の手で制作するとともに、「環境広場ほっかいどう2023」で本取組について発表を行った。

令和5年度(2023年度)において、札幌市立小中学校で、「さっぽろっ子環境ウイーク エコアクション」として、児童や生徒が本動画や倉本聰氏のメッセージ動画の視聴をきっかけとして、今までの環境に関する取組を見つめ直し、課題探究的な学習か自治的な活動のどちらかに位置付けて、深める取組を実践する。

### ■動画の構成

タイトル	対象
もりのみらいをまもるために	小学校低学年
食品ロスってなんだろう?	小学校高学年
気象環境問題について考えよう!	中学生



アニメーション動画の内容



アニメーション動画の内容



環境広場ほっかいどう2023における発表

## (13) 倉本聰氏からのメッセージ

大臣会合の開催にあたり、倉本聰氏より環境に関する「北海道から世界へのメッセージ」をいただき、地元主催レセプションにおいて動画放映やメッセージカードの贈呈を行ったほか、札幌市ホームページへの掲載や札幌駅前通地下歩行空間へのメッセージパネルの掲出などにより、機運醸成や啓発活動を行った。

### ① 札幌市ホームページへの掲載

#### 倉本聰氏からのメッセージ



令和5年4月15日（土曜日）・16日（日曜日）に札幌市で開催される「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」に向けて、長年にわたり自然と向き合いながら、北海道を拠点に様々な活動に取り組む倉本聰氏よりご提言をいただきました。

あなたは文明に麻痺していませんか  
石油と水は どっちが大事ですか  
車と足は どっちが大事ですか  
知識と智恵は どっちが大事ですか  
理屈と行動は どっちが大事ですか  
批評と創造は どっちが大事ですか  
あなたは本質を忘れていませんか  
あなたは己れの体内のエネルギーだけで  
生きるということを忘れていませんか  
己れのエネルギーの消費を抑えて  
他のエネルギーに頼っていませんか  
あなたは結局何のかのと云いながら  
他所から奪い取ったエネルギーの中で  
我が世の春を謳歌していませんか

環境問題は 全てそこから発しています  
地球環境を正常に戻すには  
今の豊かさを少し犠牲にして  
時代を戻すしか方法はありませぬ  
文明社会というこのスーパーカーは  
ブレーキとバックギアをつけ忘れました  
こんなスピードは要りませぬ  
こんな眩しさも要りませぬ  
我々人類は今立止り  
地上の植物、けものたちにならい  
謙虚につつましく生きましよう  
我が世の春を謳歌して、豊かさを求めるのは止めましよう  
環境問題を解決するには  
その道しかないと 考えます

倉本聰

#### プロフィール

1935年、東京都出身。脚本家・劇作家・演出家。

東京大学文学部美学科卒業後、1959年ニッポン放送入社。1963年に退社後、脚本家として独立。1977年、富良野に移住。1984年から役者やシナリオライターを養成する私塾「富良野塾」を主宰。代表作に「北の国から」「前略おふくろ様」「昨日、悲別で」「ライスカレー」「優しい時間」「風のガーデン」など多数。2006年より「NPO法人C・C・C 富良野自然塾」も主宰し、閉鎖されたゴルフ場に植樹をし、元の森に戻す自然返還事業と、そのフィールドを使った教育プログラムにも力を入れている。





## ② 札幌駅前通地下歩行空間におけるパネルの掲出



## ③ 環境広場ほっかいどう2023における展示等

「環境広場ほっかいどう2023」において、メッセージバナーを掲出したほか、キャンドル作成体験を行った来場者に対して、メッセージカードを配布した。また、倉本聰氏が理事長を務めるNPO法人C・C・C富良野自然塾によって、文明社会が出しているゴミから、我々の生活を今一度見直してもらうことを目的とした展示「文明の墓場」が行われた。



文明の墓場



メッセージバナー

あなたは文明に  
麻痺していませんか  
石油と水は  
どっちが大事ですか  
車と足は  
どっちが大事ですか  
知識と知恵は  
どっちが大事ですか  
批評と創造は  
どっちが大事ですか  
理屈と行動は  
どっちが大事ですか  
あなたは感動を忘れていませんか  
あなたは結局何の為に云々しながら  
わが世の春を謳歌していませんか

メッセージカード(表)

今日は、オリジナルキャンドル作り体験にご参加いただきありがとうございました。

裏面のメッセージは、長年にわたり自然と向き合いながら北海道を拠点に様々な活動に取り組む倉本聰氏が、環境問題に関する想いを綴ったものです。

あなたも、照明を消してキャンドルの静かな明かりの中で環境について考えてみませんか。

メッセージカード(裏)

#### ④ 地元主催レセプションにおけるメッセージ動画放映

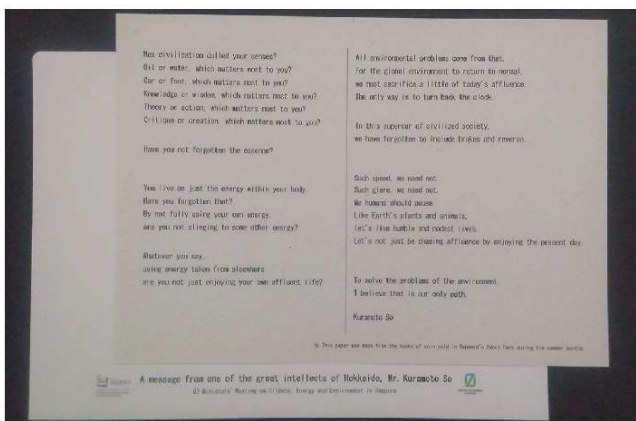
地元主催レセプションのアトラクションにおいて「地元の知の巨人から世界に向けた提言」としてメッセージ動画を放映。動画では、冒頭に倉本聰氏の経歴を紹介した後、映像や音楽の演出に合わせてメッセージを紹介した。



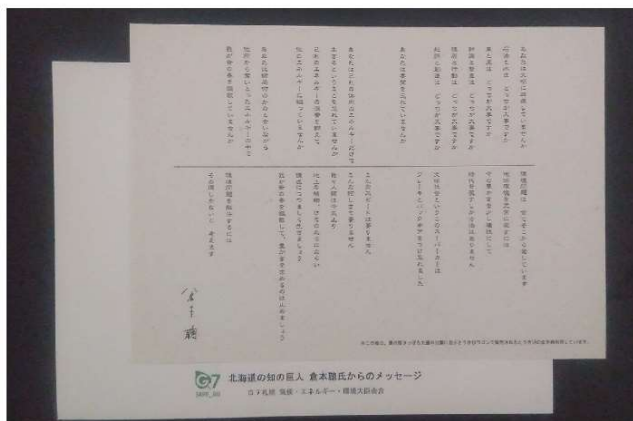
倉本聰氏のメッセージ動画

#### ⑤ 記念品

地元主催レセプションの記念品の一つとして、メッセージカードをG7各国・招待国の大臣や国際機関の代表に贈呈した。



メッセージカード（表・英語）



メッセージカード（裏・日本語）